

児童発達支援・放課後等デイサービス きらりはーと真鍋 支援プログラム

作成日

2026年

1月

19日

法人（事業所）理念	私たちは、すべての子どもたちが持つ可能性を信じ、個性を尊重し、社会の中で自分らしく生きる力を育むことを目指します。													
支援方針	個別支援計画に基づき、子どもたちの発達段階やニーズに合わせた支援を提供します。発達心理学を基にした体育（運動療育）を中心に身体能力の向上と社会適応を目指した療育を行っています。また、保護者との情報共有や連携を密に行い、家庭と事業所が一体となって子どもの成長を支援します。													
営業時間	月・火・水・木・金	10時00分から	19時00分まで	送迎実施の有無	あり	土浦市内全域・市外の一部で送迎サービスを提供します。								
	土	8時30分から	17時30分まで	送迎実施の有無	あり	土浦市内全域・市外の一部で送迎サービスを提供します。								
	支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	服のたたみ方、着脱の練習、ボタンやファスナーの練習など、日常生活に必要な着替えのスキルを練習します。 トイレの使い方、排泄後の処理、衣服の着脱など、排泄に関する一連の動作を練習します。 服装の選び方、髪型を整える、持ち物を整理整頓するなど、身だしなみを整えるスキルを練習します。												
	運動・感覚	きらりはーと体操プログラムによるサークル運動によりマット、跳び箱、平均台などを組み合わせたコースを作り、様々な動きを体験することで、全身の協調性やバランス感覚を養います。ボールを使った様々な運動遊び（キャッチボール、ドリブル、的当てなど）を通して、手や目の協調性、距離感、空間認知能力などを養います。視覚機能トレーニングにより目と手の協調運動や、動体視力、空間認知能力などを高めるトレーニングを行います。												
	認知・行動	認知行動療法（CBT）により問題解決スキルやコーピングスキルを習得し、ストレスや困難な状況に対処できるようにします。 ライフスキルトレーニングにより日常生活で必要なスキル（お金の計算、時間の管理など）を練習します。 アンガーマネジメントを行う事により怒りを感じた時の対処法（深呼吸、クールダウンタイムなど）を練習したり、自分の気持ちを言葉で表現する方法を学んだりします。												
	言語 コミュニケーション	ソーシャルスキルトレーニング（SST）により対人関係におけるコミュニケーションスキルや問題解決スキルを向上させます。 グループでの共同作業を通して、協力してコミュニケーションを取る練習をします。												
	人間関係 社会性	集団遊びやゲームを通して、友達との関わり方やルールを守ることの大切さを学びます。また、体操プログラムでも社会性が向上するような指導を行っています。 共同で作品を制作したり、ゲームをしたりすることで、協力することの大切さや、役割分担、順番を守ることなどを学びます。												
家族支援		保護者の方の悩みや困りごとを個別に伺い、専門的な知識や情報に基づいてアドバイスを行います。茶話会を通して同じような悩みを持つ保護者の方同士の情報交換や精神的な支え合いを促します。	移行支援	ロールプレイを通して、自己紹介、質問、断り方などを練習したり、グループワークを通して、協力、役割分担、意見交換などを練習したりします。将来の自立生活に向けて、日常生活に必要なスキル（金銭管理、公共交通機関の利用、調理など）を練習します。										
地域支援・地域連携														
主な行事等		(夏) 夏祭り…子どもたちが主体的に企画・運営に参加することで、自主性や創造性を育みます。 (秋) ハロ윈パーティー…仮装やゲームを通して、創造性や表現力を育み、楽しい思い出を作ります。 (冬) 冬の工作教室…クリスマスリースや正月飾りなど、季節に合わせた工作を行います。手先を使うことで、集中力や創造性を育みます。												